

年間学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造的に音楽にかかわり、音楽活動への意欲を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。</li> <li>・基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わうようにする。</li> <li>・様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を高め、音楽を味わって聴くようにする。</li> </ul>
--------	--

学期	学習計画(単元名)	学習内容
前期	音の重なりとひびき	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主旋律と低音がつくる音の重なりを感じ取って表現する。</li> <li>○和音がつくる音の響きを感じ取って表現する。</li> </ul>
	アンサンブルのみりよく	<ul style="list-style-type: none"> <li>○声の種類を知り、さまざまな形態による合唱の響きの特徴を感じ取って聴く。</li> <li>○歌詞の内容や曲想を生かした表現を工夫して合唱を楽しむ。</li> </ul>
	言葉と音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歌詞と旋律の結びつきを感じ取りながら、同じ詩をもとにつくられた二つの楽曲の、それぞれの特徴を感じ取って聴く。</li> <li>○言葉のリズムや抑揚と結びついた旋律の流れに気を付けて、情景を思い浮かべながら鑑賞したり、歌い方を工夫したりする。</li> </ul>
後期	音楽の旅	<ul style="list-style-type: none"> <li>○表現や鑑賞を通して、日本の民謡や子守歌に親しみ、特徴を感じる。</li> <li>○いろいろな国の音楽の特徴や違いを感じ取りながら、それぞれのよさや面白さを味わって聴く。</li> </ul>
	豊かな表現を求めて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○拍の流れによって、フレーズや旋律の流れを生かして表現する。</li> <li>○時の移ろいや自然を感じて、情景を想像しながら表現する。</li> </ul>
	音楽のききどころ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○主題の変化や伴奏の動き、楽器同士のかかわり合いを捉え、変奏曲を楽しむ。</li> <li>○主題や伴奏がどのように変化しているのかを探りながら、曲想を感じ取る。</li> </ul>
	心を合わせて	<ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽を形づくっている要素の働きや、曲想の変化を感じ取り、友だちとそれらを生かした表現の工夫をしながら演奏する。</li> <li>○互いに聴き合い、自分のパートの役割を捉えて演奏する。</li> </ul>
総時数		50時間

音楽科の評価

音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
創造的に音楽にかかわり、音や音楽に対する関心をもち、音楽表現や鑑賞の学習に自ら取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、音楽表現を工夫し、どのように表すかについて思いや意図をもっている。	音楽表現をするための基礎的な技能を高め、歌ったり、楽器を演奏したり、音楽をつくったりしている。	音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さなどを感じ取りながら、楽曲の特徴や演奏のよさを理解し、味わって聴いている。

○学習に取り組む姿勢、学習の準備物の様子、学期ごとに行う歌・リコーダーのテスト、適宜行う鑑賞や活動の記録など具体的な事柄で評価します。学習の結果だけでなく、その過程も評価していきます。

保護者の方へ

○聴く、表現する(歌ったり、演奏したり、創作したり)活動を大切にして学習に取り入れます。  
○いろいろな場面で、音楽に親しめるような環境作りをお願いします。